

## 2014年度秋 semester 履修科目登録ガイダンス 【2006年度カリキュラム在生用】

※詳細は2014年度版学部履修ハンドブックを参照してください。

### 1. 成績

成績評価	<p>A+:90%以上 A:89~80% B:79~70% C:69~60% F:59%以下(不合格) P:合格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Campusmate で成績の照会ができます。</li> <li>• F 評価の場合、各自で当該科目の履修科目登録が可能(演習科目除く)です。</li> </ul>
GPA	<p><b>Grade Point Average</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• GPA 値により、履修科目登録 A 期間の開始日時が異なります。</li> <li>• 通算 GPA = [(A+の単位数×4)+(Aの単位数×3)+(Bの単位数×2)+(Cの単位数×1)]÷修得単位数(P・T 評価はのぞく)</li> <li>• 当該 semester GPA = [(A+の単位数×4)+(Aの単位数×3)+(Bの単位数×2)+(Cの単位数×1)+(Fの単位数×0)]÷当該 semester 登録単位数(P・T 評価はのぞく)</li> </ul>
成績 問い合わせ	<p><b>問い合わせ期間: 成績発表日を含めて3日以内:9月10日(水)・11日(木)・12日(金)16:30まで</b></p> <p><b>受付内容: ①履修科目登録しているのに成績が載っていない、②履修科目登録していない科目の成績が載っている、③その他成績通知書にエラーがある</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 担当教員に直接問い合わせることはできません。評価内容については成績講評を参照のこと。</li> <li>• 問合せの詳細はアカデミック・オフィスホームページ「試験と成績」のページで確認してください。</li> </ul>
同一科目 再履修制度	<p>成績(A+, A, B, C)がついた科目を再度履修できる制度</p> <p>申請期間: <b>9月10日(水)~12日(金)16:30</b></p> <p>申請方法: 同一科目再履修申請オンラインフォームより申請</p> <p>アクセス方法: アカデミック・オフィスホームページ「履修」の項目から「事前申請科目」をクリックし、「同一科目再履修」にアクセスしてください。</p>

### 2. カリキュラム

入学した時点のカリキュラムが卒業まで適用されます。ただし、復学や再入学の場合、カリキュラム適用年度が変更になる場合があります。

カリキュラム年度	semester 回生	卒業に必要な要件について
2011年度カリキュラム	1~8 semester 生	カリキュラムや学部、入学基準言語、国内学生・国際学生の別などによって卒業に必要な条件や履修できる科目が異なりますので、必ず学部履修ハンドブックで詳細を確認してください。
2006年度カリキュラム	9~16 semester 生	

#### ◆カリキュラム改革による科目変更について◆

APUでは、2011年度よりAPS学部・APM学部にて各4つの学修分野を配置し、カリキュラム改革を行いました。カリキュラム改革は2011年4月以降に入学した学生に対して適用されます。2006年度カリキュラムの皆さんについては、基本的に入学時のカリキュラムに基づき履修を行います。カリキュラム改革により科目の新設・廃止が生じていますので注意してください。

- **新規開設科目:** カリキュラム改革により新たに開設された科目は、年次的に開講します。開講された科目は、2006年度カリキュラム学生も履修することが可能です。
- **名称変更科目:** カリキュラム改革により科目名称が変更になった科目は、2011年度以降に履修した場合、原則として、新しい科目名称で履修することになります。
  - ① これまでに履修済の科目は、履修時での科目名称で表示されます。
  - ② 2011年度以降に履修した科目は新しい名称で履修することになります。
- **分野変更科目:** カリキュラム改革により科目分野が変更になった科目は、原則として2006年度カリキュラムの科目名称で履修し、単位集計されます。2011年度カリキュラム適用学生と同じクラスで受講しますが、科目名称と集計分野が2011年度カリキュラムと2006年度カリキュラムで異なる場合がありますので注意してください。
- **廃止科目:** カリキュラム改革により廃止される科目は、2006年度カリキュラムの学生の履修を保証するため、年次的に閉講する措置を取っています。

### 3. 履修科目登録

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A 期間 通算 GPA または 当該 GPA  優先 1 3.00 以上 優先 2 2.50 以上 通常 2.50 未満	APM	優先 1	9 月 22 日(月)	9:30	9 月 23 日(火)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
	APS	優先 1	9 月 24 日(水)	9:30	9 月 25 日(木)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
B 期間	新入生/復・再入学生		10 月 2 日(木)	10:00	10 月 3 日(金)	12:00
	在学生			15:00		
修正期間 1	全学生		10 月 16 日(木)	10:00	10 月 17 日(金)	10:00
修正期間 2	全学生		12 月 11 日(木)	10:00	12 月 12 日(金)	10:00

- Campusmate は毎日 3:00am-5:00am(日本時間)の間は一切、使用できません。
- スケジュールは 24 時間表記です。12:00 は正午を示しますので、開始・終了時刻に注意してください。
- 不測の事態に際し、履修開始時間が変更される場合があります。
- 履修登録は学外の端末からも可能ですが、ネットワーク接続状況によりアクセスに時間がかかる場合があります。学内の端末を利用することをすすめます。

#### ◆各履修科目登録期間・シラバスに関する注意点◆

アカデミック・オフィス掲示板や Web サイト、個人伝言やメールにて履修科目登録に関する重要なお知らせがなされます。こまめに確認をするようにしてください。

A 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「言語科目」、「基礎科目」、「専門科目」(自学部・自 CAP 科目)の登録が可能です。</li> <li>● 学部別に履修科目登録開始日時が異なります。<b>自学部期間以外は一切履修科目登録が出来ませんので注意をしてください。</b></li> <li>● CAP 学生は所属学部の日程、転籍学生は転籍後の所属学部の日程で履修科目登録を行ってください。</li> <li>● 履修科目登録 A 期間に両学部の学生が登録可能な「言語科目」、「基礎科目」、「CAP 科目」(CAP 所属学生のみ)は各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。履修科目登録 A 期間後に残定員がある科目・クラスは、履修科目登録 B 期間および修正期間に両学部の学生が登録できます。</li> </ul>
B 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全科目の登録が可能です。ただし、他学部の科目は 2 回生から登録可能です。</li> </ul>
修正期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>すでに開講されている期間の科目はキャンセルのみ可能、追加登録はできません。</b></li> </ul> <p>【修正期間①】</p> <p>セメスター・第 1 クォーター開講科目:キャンセルのみ可能</p> <p>第 2 クォーター・セッション開講科目:追加登録・キャンセル可能</p> <p>【修正期間②】</p> <p>第 2 クォーター開講科目:キャンセルのみ可能</p> <p>セッション開講科目:追加登録・キャンセル可能</p>
シラバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シラバスは Web 上で閲覧可能です。受講する科目を決める前に必ずシラバスを確認してください。</li> </ul>

#### ◆履修科目登録に関する注意点◆

- 履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修計画を決める上で最も重要な手続きであり、授業を受けること、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って履修科目登録を行ってください。受講の意思はないが登録だけしておくことは、本当に学修したい人の受講を妨げることとなりますので、絶対に行わないでください。
- 履修科目登録をした科目の授業には必ず出席してください。
- 「履修科目登録確認表」は科目登録をした証明になります。各履修科目登録期間終了後、必ずこの確認表を印刷して保存しておいてください。
- 2015 年 3 月に卒業を予定している皆さんで、卒業単位数に不安がある場合は、必ず一定程度余分に科目登録をし、授業に出席してください。

#### 4. 履修科目登録で特に注意が必要な科目

##### (1) 言語科目

###### ① 英語科目

2006 年度カリキュラムの学生は 2006 年度カリキュラム英語科目を継続します。履修科目登録期間に各自で必要な英語科目(言語)を登録してください。2014 年度秋セメスターに、英語初級Ⅰ・Ⅱのどちらか片方のみ、または、英語中級Ⅰ・Ⅱのどちらか片方のみを履修科目登録する必要のある学生は、下記の指定クラスを履修科目登録してください。

初級	登録クラス	中級	登録クラス
初級Ⅰのみ履修クラス	AX	中級Ⅰのみ履修クラス	AX
初級Ⅱのみ履修クラス	AX	中級Ⅱのみ履修クラス	AX

2011 年度カリキュラムの英語科目は、以下のいずれかの条件を満たす場合に、履修科目登録期間 B 期間で履修科目登録が可能です(ただし定員に空きがある場合に限る)。

###### <英語アドバンストラック専修科目>

科目(クラス)	担当教員	注意事項
英語プロジェクト 2 CC	MEDLEY Nicholas	① 2006 年度カリキュラム日本語基準学生で英語上級Ⅰ(4単位)をすでに単位修得済みまたは履修免除を受けている学生 ② 2006 年度カリキュラム英語基準学生(母語話者を除く)
ビジネス英語 2 CC	TYNAN Brendan Edward	

###### ② 日本語科目

2011 年度以降、新科目名称を適用しています。科目の名称変更は以下の通りです。

2011 年度以降の新科目名称(単位数)	旧科目名称(単位数)
日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(12) *名称変更なし	日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(12)
日本語中級(4) *名称変更なし	日本語中級(4)
日本語中上級(4)	日本語上級Ⅰ(4)
日本語上級(4)	日本語上級Ⅱ(4)

###### ③ AP 言語科目

以下の条件を満たした場合、履修科目登録期間中に各自で登録が可能です。

- 登録する言語が母語でないこと。母語学生が登録をしている場合、大学が削除をします。
- 日本語基準学生:「英語中級Ⅰ・Ⅱ」、英語基準学生:「日本語上級Ⅰ」もしくは「日本語中上級」を単位修得済みあるいは履修免除済みであること。

なお、韓国語は成績評価にハングル能力検定試験の受験による評価が含まれています。ハングル能力検定試験の申し込み期限は 10 月 1 日(水)16 時 30 分です。韓国語の履修を希望する学生は注意してください。

##### (2) 基礎科目

科目(クラス)	担当教員	注意事項
日本の伝統芸術 A	宗泰 ポンパン	「特殊講義(茶道)」を単位修得済みの学生は履修科目登録不可 EⅠクラス:海外からの交換留学生向けクラス
日本の伝統芸術 B	神志那 弘枝	「特殊講義(華道)」を単位修得済みの学生は履修科目登録不可
日本の伝統芸術 C	若柳 禄寿	「特殊講義(日本舞踊)」を単位修得済みの学生は履修科目登録不可
日本の伝統芸術 D	塩津 圭介	「特殊講義(能)」を単位修得済みの学生は履修科目登録不可
特殊講義(教養) (RU オンデマンド)	木野 茂	前セメスターまでに同じテーマの科目を修得済みの学生は履修科目登録不可
キャリア・デザインⅢ	金井 秀介	6 セメスター・7 セメスター学生のみを対象とした授業です。

##### (3) 専門科目

###### ① APS 専門科目

科目(クラス)	注意事項
調査研究法(文化・社会・メディア)	APS 学生のみを対象とした科目です。 この科目は、履修科目登録 A 期間では APS2 回生のみ履修登録が可能となります。 APS3 回生以上の学生は、定員に空きがある場合は履修科目登録 B 期間から履修登録が可能です。
調査研究法(国際関係)	
調査研究法(環境・開発)	
調査研究法(観光学)	

## ② APM 専門科目

科目(クラス)	注意事項
経営学入門	2006 年度カリキュラムの皆さんは EC(担当:大住 敏之)クラスを履修科目登録してください。 その他のクラスについては、2011 年度カリキュラム学生向けのクラスとなります(但し、B 期間で定員に空きがある場合には、2006 年度カリキュラムの皆さんも各自で履修科目登録が可能です)。

## ③ 英語開講 シェルター科目について

2006 年度カリキュラム適用者の日本語基準国内学生、CAP 学生は、英語で開講される講義科目 20 単位修得が卒業要件となります。300 番台の専門科目を履修する前に、英語開講の授業に慣れ、英語で表現する力をつけるために、200 番台の専門科目を開講します。

- 履修条件: 日本語基準国内学生、日本語基準 CAP 学生
- 評価:A・B・C評価(合格)、F評価(不合格)。**A+評価はありません。**

科目(クラス)	担当教員	言語	APS コード	APM コード
特殊講義(APS 専門/APM 専門)	大橋 克洋	Es	030550	031080
	小竹 祐一			
	鈴木 康二			

## (4) CAP 科目

2006 年度カリキュラム CAP 所属学生は自 CAP 科目について確認してください。

CAP に所属していない 2006 年度カリキュラム学生も、CAP 専門科目(演習科目等は除く)を履修できます。

- CAP 学生が自分の所属する CAP 科目を履修した場合 → CAP 専門科目(履修科目登録は A 期間から)
- CAP 学生が自分の所属しない CAP 科目を履修した場合 → 自学部専門科目(履修科目登録は B 期間から)
- CAP に所属しない学生が CAP 科目を履修した場合 → 自学部専門科目(履修科目登録は B 期間から)

## 5. 履修科目登録期間に開放する教室・時間

履修科目登録を行う際は、Campusmate 履修科目登録マニュアルで注意点等を確認してください。

日程	教室	時間
9 月 22 日(月)	IPS 3-6	9:00-16:30
9 月 23 日(火)	IPS 1-6	9:00-12:00
9 月 24 日(水)	IPS 3-6	9:00-16:30
9 月 25 日(木)	IPS 3-6	9:00-12:00
10 月 2 日(木)	IPS 2-6	9:00-16:30
10 月 3 日(金)	IPS 2-6	9:00-12:00

## 6. 学部・プログラム別の特記事項

### (1)APS 学生の皆さん

各クラスター専門科目を 20 単位以上修得した場合、学位記にクラスター分野名称が記載されます。複数のクラスターで 20 単位以上を修得した場合、最も単位数の多いクラスターを記載します。クラスターに関する詳細は「学部履修ハンドブック」を参照してください。

### (2)CAP 学生の皆さん

自 CAP(自学部 CAP カウント含む)科目から 30 単位以上を修得し、合計で 124 単位以上の単位数を修得する必要があります。また、日本語基準学生は、国内・国際学生の別に関わらず英語で開講される基礎教育科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部)を 20 単位以上修得する必要があります。

※ 卒業対象セメスター修了時点で CAP 生としての卒業条件を満たさない場合でも、通常学部生としての卒業条件を満たしていれば、通常学部生として卒業することとなります。

※

## 7. 2014 年度秋セメスター授業開始

2014 年度秋セメスターの授業開始日は、10 月 6 日(月)です。

授業開始に備え、アカデミック・オフィス掲示板、HP、個人伝言やメールなどのお知らせは、こまめに確認をするようにしてください。

アカデミック・オフィス  
窓口時間: 平日 10:00~16:30 (火 11:30~16:30)  
Email: [acsubmit@apu.ac.jp](mailto:acsubmit@apu.ac.jp)